

ウェルビーイングアンケート結果 について

令和8年1月

1. 調査概要について

○令和7年8月27日から12月5日に実施したWell-Beingアンケートでは、365件のWeb回答が得られました。

■調査概要

項目	内容
調査名称	森町地域幸福度（Well-Being）アンケート
調査期間	令和7年8月27日（水）～12月5日（金）
調査方法	Web調査
調査対象	町民一般
調査項目	(1) あなた自身のことについて (2) 地域における幸福度・生活満足度について (3) 森町の生活環境について (4) 地域の間関係について (5) 自分らしい生き方について ※デジタル庁の「地域幸福度（ウェルビーイング）指標アンケート」の調査項目に準ずる。
有効回収数	365件

1. 調査概要について

- デジタル庁の「地域幸福度（ウェルビーイング）指標」では、「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい生き方」の各項目を24の因子に細分化しています。
- アンケート調査項目は各因子と以下のとおりに対応しています。

■ 調査項目と24の因子

□ : 24の因子 (1) ~ (25) : 調査項目

生活環境（問9）

医療・福祉

- (1) 医療機関が充実している（利便性）
- (2) 介護・福祉施設のサービスが受けやすい

買物・飲食

- (3) 日常の買い物に全く不便がない（利便性）
- (4) 飲食を楽しめる場所が充実している

住宅環境

- (5) 自宅には、心地よい居場所がある
- (6) 【逆】自宅の近辺では、騒音に悩まされている
- (7) 適度な費用で住居を確保できる

移動・交通

- (8) 公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる

遊び・娯楽

- (9) 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある

子育て

- (10) 子育て支援・補助が手厚い
- (11) 子どもたちがいきいきと暮らせる

初等・中等教育

- (12) 教育環境（小中高校）が整っている
- (13) 通学しやすい場所に学校がある

地域行政

- (14) 地域の行政は、地域のことを真剣に考えている
- (15) 公共施設は使い勝手良く便利である

デジタル生活

- (16) 行政サービスのデジタル化が進んでいる
- (17) 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

公共空間

- (18) 地域の雰囲気は、自分にとって心地よい
- (19) まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある

事故・犯罪

- (26) 防犯対策（交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい
- (27) 歩道や信号が整備されていて安心である

都市景観

- (20) 自慢できる都市景観がある

自然景観

- (21) 自慢できる自然景観がある

自然の恵み

- (22) 身近に自然を感じることができる
- (23) 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる

環境共生

- (24) リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである

自然災害

- (25) 暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている。

地域の人間関係（問10）

地域とのつながり

- (1) 私は同じ町内に住む人々を信頼している
- (2) 地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである
- (3) 困ったときに相談できる人が身近にいる
- (4) 町内の人が困っていたら手助けする
- (5) このまちに愛着を持っている

多様性と寛容性

- (6) 町内にはどんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある
- (7) 私は見知らぬ他者であっても信頼する
- (8) 私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる
- (9) 女性が活躍しやすい
- (10) 若者が活躍しやすい

自分らしい生き方（問11）

自己効力感

- (1) 自分のことを好ましく感じる

健康状態

- (2) 身体的に健康な状態である
- (3) 精神的に健康な状態である

文化・芸術

- (4) 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい
- (5) 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい

教育機会の豊かさ

- (6) 学びたいことを学べる機会がある

雇用・所得

- (7) やりたい仕事を見つけやすい
- (8) 適切な収入を得るための機会がある

事業創造

- (9) 新たなことに挑戦・成長するための機会がある

1. 調査概要について

- デジタル庁の「地域幸福度（ウェルビーイング）指標アンケート」は全国の自治体で取り入れられており、その結果がデジタル庁の運営するWEBサイト「地域幸福度（ウェルビーイング）指標 ダッシュボード」に公表されています。
- ダッシュボードでは、本アンケートの調査結果だけでなく、全国の自治体の調査結果を確認するとともに、アンケート結果による「主観データ」に加えて、統計データなどによる「客観データ」について、全国の自治体の平均と比較した偏差値が24の因子ごとに示されています。

■ 調査結果の公表

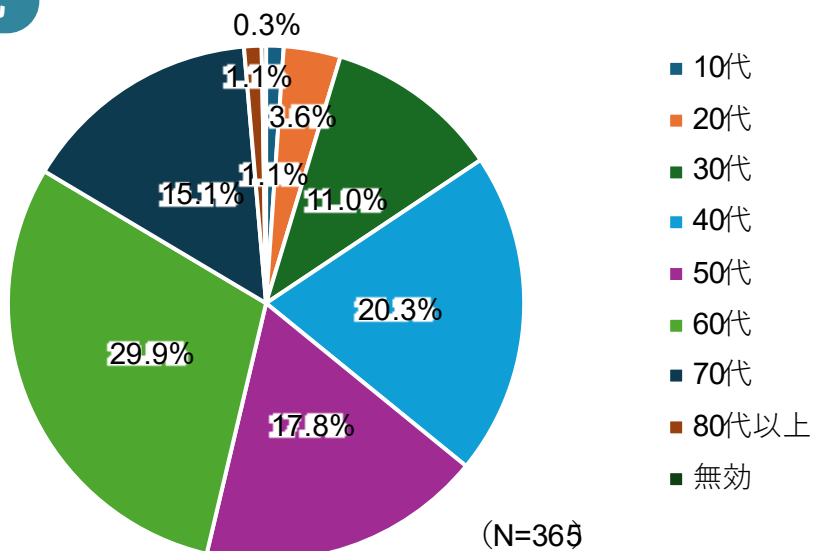


2. 調査結果概要について

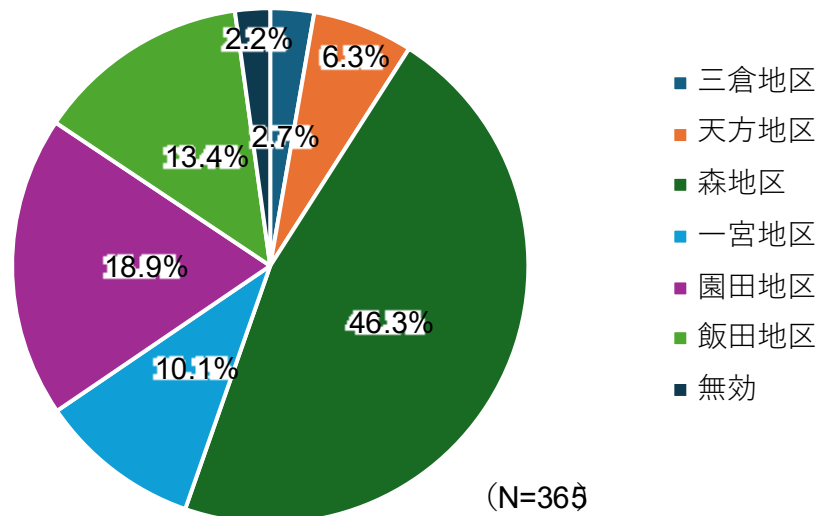
- 年代別に見ると、50代以上の人々が6割以上を占めており、60代が29.9%と最も多くなっています。
- 居住地別に見ると、森地区が46.3%と最も多く、次いで園田地区が18.9%となっています。

■回答者属性

年代



居住地

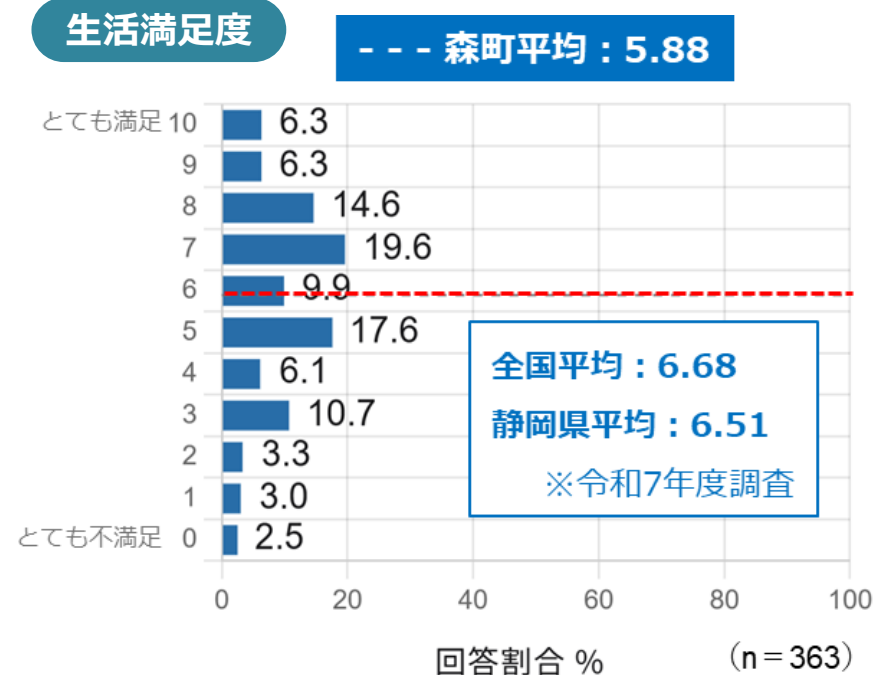


【出典】2025年度版(令和7年度版) Well-Being 個別調査

2. 調査結果概要について

- 幸福度について見ると、森町の幸福度平均は6.76と全国平均や静岡県平均よりも高くなっています。
- 生活満足度について見ると、森町の生活満足度は5.88と全国平均や静岡県平均よりも低くなっています。

■ 地域における幸福度・生活満足度について



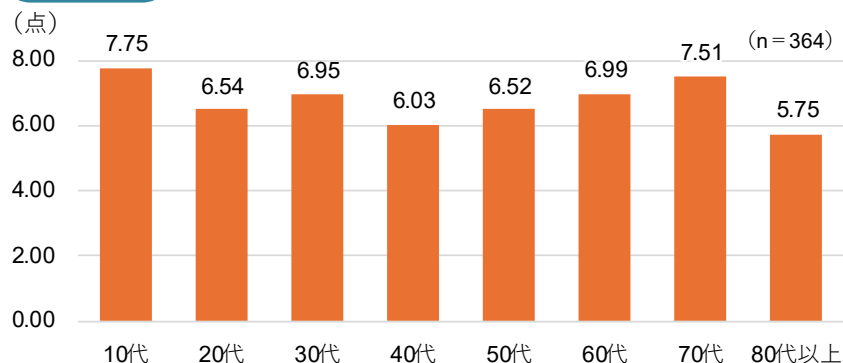
【出典】2025年度版(令和7年度版) Well-Being 個別調査

2. 調査結果概要について

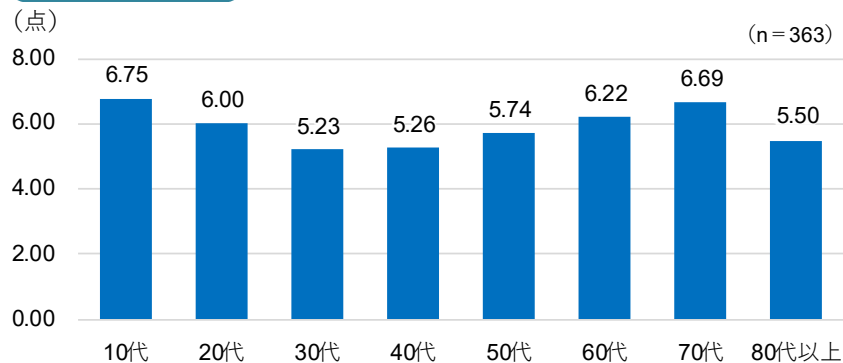
- 年代別幸福度・生活満足度について見ると、幸福度・生活満足度ともに10代が最も高く、次いで70代が高くなっています。
- 地域別幸福度・生活満足度について見ると、幸福度では三倉地区が最も高く、生活満足度ではその他に次いで天方地区が高くなっています。

■年代別幸福度・生活満足度について

幸福度

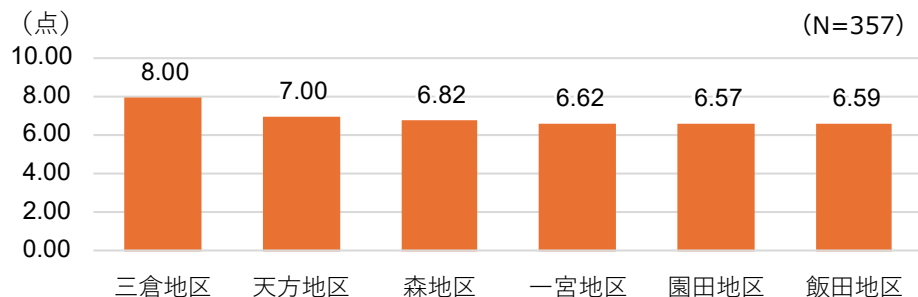


生活満足度

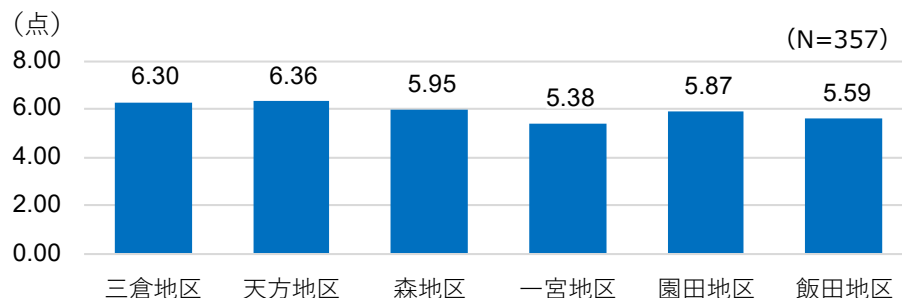


■地域別幸福度・生活満足度について

幸福度



生活満足度



2. 調査結果概要について

○生活環境について見ると、「暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる」が最も評価が高く、次いで「自宅には、心地のいい居場所がある」が高くなっています。また、「私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」が最も評価が低く、次いで「私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる」が低くなっています。

■森町の生活環境について

Q.あなたは、生活環境についてどのように感じていますか。

評価が高いベスト5	
1	暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる
2	自宅には、心地のいい居場所がある
3	暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる
4	自宅の近辺では、騒音に悩まされていない
5	私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある

評価が低いワースト5	
1	私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある
2	私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる
3	私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している
4	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である
5	私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

※「非常にあてはまる：5点」「ある程度あてはまる：4点」「どちらとも言えない：3点」「あまりあてはまらない：2点」「全くあてはまらない：1点」を評価点とし、回答者の評価点の平均値が高い項目順に掲載

※ただし、「自宅の近辺では騒音に悩まされている」のみ「非常にあてはまる：1点」～「全くあてはまらない：5点」として評価

【出典】2025年度版(令和7年度版) Well-Being 個別調査

2. 調査結果概要について

- 地域の人間関係について見ると、「私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする」が最も評価が高く、「私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」が最も評価が低くなっています。
- 自分らしい生き方について見ると、「将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」が最も評価が高く、「私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい」が最も評価が低くなっています。

■ 地域の人間関係について

Q.あなたは、地域の人間関係についてどのように感じていますか。

評価の高い順	
1	私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする
2	私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している
3	私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている
4	私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである
5	暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる
6	私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる
7	この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある
8	私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある
9	私は、見知らぬ他者であっても信頼する
10	私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある

■ 自分らしい生き方について

Q.あなたは、自分らしい生き方についてどのように感じていますか。

評価の高い順	
1	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい
2	私は、精神的に健康な状態である
3	自分のことを好ましく感じる
4	私は、身体的に健康な状態である
5	暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい
6	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある
7	暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある
8	私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある
9	私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい

※「非常にあてはまる：5点」「ある程度あてはまる：4点」「どちらとも言えない：3点」「あまりあてはまらない：2点」「全くあてはまらない：1点」を評価点とし、回答者の評価点の平均値が高い項目順に掲載

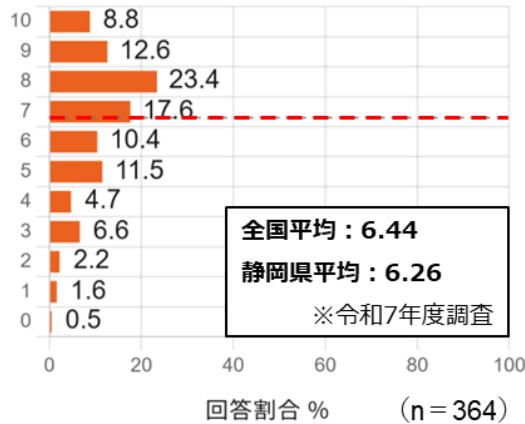
2. 調査結果概要について

○総合指標について見ると、幸福度・5年後の幸福度は全国平均や静岡県平均よりも高く、生活満足度・町内の幸福度・周りも楽しいは全国平均や静岡県平均よりも低くなっています。

■総合指標

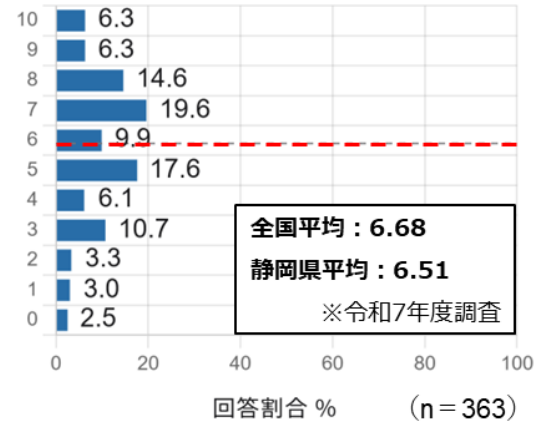
幸福度

--- 平均 : 6.76



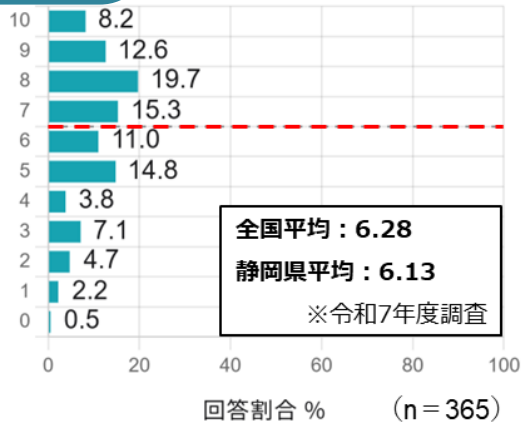
生活満足度

--- 平均 : 5.88



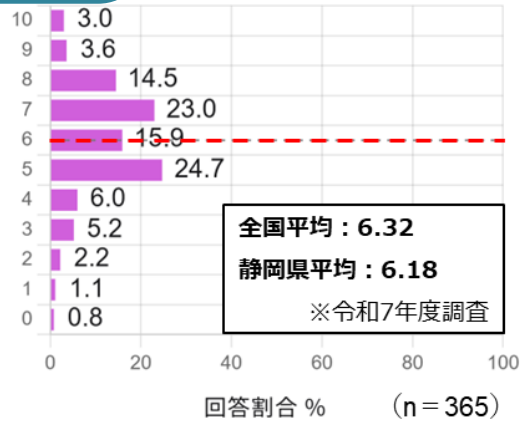
5年後の幸福度

--- 平均 : 6.49



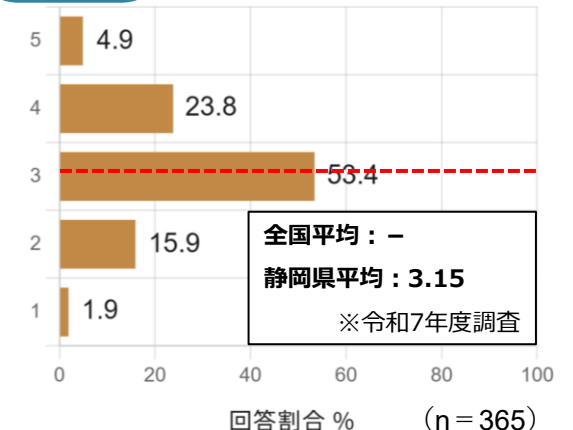
町内の幸福度

--- 平均 : 6.03



周りも楽しい

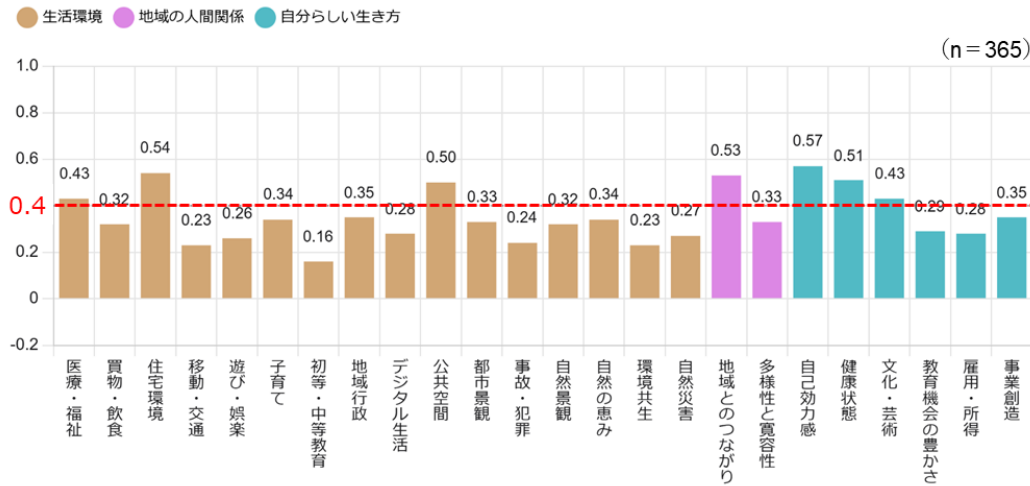
--- 平均 : 3.14



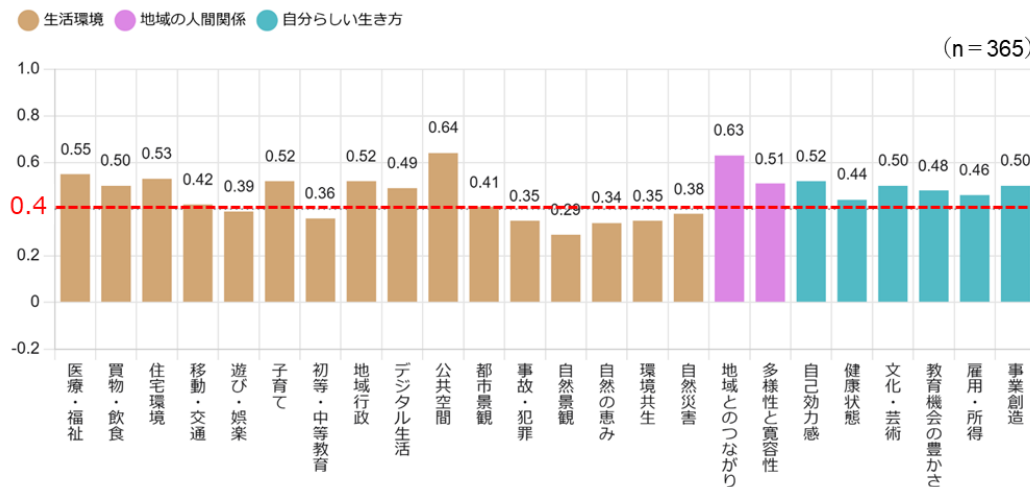
2. 調査結果概要について

- 各因子と幸福度の相関関係について見ると、自己効力感が0.57と最も高く、初等・中等教育が0.16と最も低くなっています。
- 各因子と生活満足度の相関関係について見ると、公共空間が0.64と最も高く、自然景観が0.29と最も低くなっています。

■各因子と幸福度の相関係数



■各因子と生活満足度の相関係数



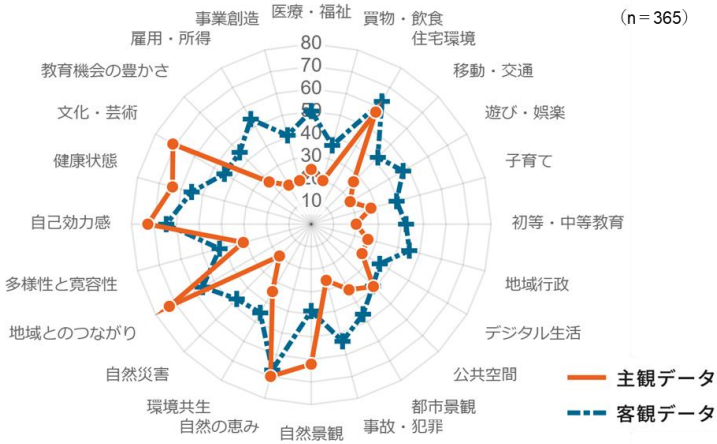
※相関係数は0.4以上が比較的強い相関があるとされています。

【出典】 2025年度版(令和7年度版)
Well-Being 個別調査

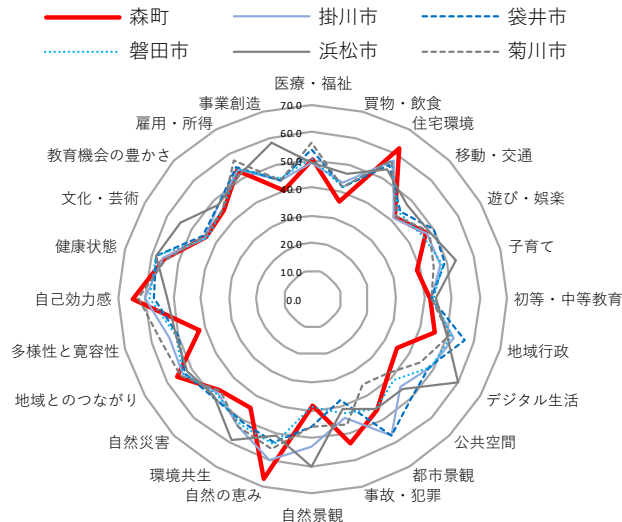
2. 調査結果概要について

- 全国の調査結果に基づく森町の偏差値では、雇用・所得が主観と客観データに最も差があり、公共空間が最も差が少なくなっています。
- 客観データの偏差値について近隣自治体と比較すると、森町では自然の恵み、自己効力感、住宅環境が近隣自治体と比較して特に高く、デジタル生活、多様性と寛容性、環境共生などで特に低くなっています。

■ 全国の調査結果に基づく森町の偏差値



■ 客観データを活用した近隣自治体間比較



	主観	客観
医療・福祉	24.3	50.2
買物・飲食	20.0	36.2
住宅環境	57.4	62.9
移動・交通	26.6	41.9
遊び・娯楽	20.0	47.2
子育て	27.5	39.3
初等・中等教育	20.0	42.2
地域行政	26.1	45.2
デジタル生活	26.1	35.2
公共空間	39.1	38.8
都市景観	33.6	46.1
事故・犯罪	25.8	53.8
自然景観	62.1	38.5
自然の恵み	69.9	67
環境共生	34.5	45.4
自然災害	20.0	46.9
地域とのつながり	72.9	55.8
多様性と寛容性	31.3	42.2
自己効力感	72.7	64.5
健康状態	63.9	55.1
文化・芸術	71.1	44.6
教育機会の豊かさ	26.5	45
雇用・所得	20.0	53.8
事業創造	20.0	40.8

※「事故・犯罪」と「自然災害」は偏差値が高いほど対策がとれている（良い状態である）ことを意味します。

【出典】2025年度版
(令和7年度版)
Well-Being 個別調査